

平成29年度予算見積調書

課室名：交通政策課
 担当名：交通企画・バス担当
 内線：2232

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B38	バス活性化事業費		一般会計	総務費	企画費	企画調整費	バス活性化事業費	
事業期間	平成10年度～	根拠法令	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律			挑戦項目	04 地域をつなぐ社会基盤の整備	
					分野施策	041041 便利で安全な公共交通網の充実		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>誰もが快適で安心して路線バスを利用できるようにバス車両のバリアフリー化を促進する。</p> <p>また、地域住民の生活の足として重要な路線バスの維持・確保を図るとともに、今後、移動手段のない高齢者の増加が見込まれる中、路線バスの利用者減などにより減便され、利便性が低下するという悪循環を転換し、利便性向上や利用者増につながるような取組によって生活の足を確保するとともに、その取組の普及を図る。</p> <p>(1) バス利用促進事業費 28,472千円 (2) バス路線維持対策費 84,298千円 (3) 元気なバス需要創出モデル事業費 29,322千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア バス利用促進事業費 28,472千円 事業者にもステップバス導入費の一部を補助する。また、市町村の交通政策に携わる職員を対象とする検討会を開き、バス等地域公共交通の活性化を促進する。</p> <p>(ア) ノンステップバスの導入支援 28,371千円 (イ) 地域公共交通施策検討会 101千円</p> <p>イ バス路線維持対策費 84,298千円 路線の確保を図るため、市町村等に対し、対象路線の運行費赤字分の一部を補助する。</p> <p>ウ 元気なバス需要創出モデル事業費 29,322千円 高齢者をはじめとした公共交通への潜在需要を喚起するため増収につながる取組に係る経費を補助する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 超低床ノンステップバス導入費補助 7事業者 47両 地域公共交通施策検討会を開催する。 2回</p> <p>イ バス路線の維持・確保 2事業者 7市町 22路線</p> <p>ウ 路線バスの増収等の取組支援 5路線</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア バス利用促進事業費</p> <p>(ア) 誰もが乗り降りが容易であるノンステップバスの導入を支援することで、路線バスの利便性、快適性を向上させ、路線バスの利用促進が図られる。</p> <p>(イ) 市町村交通政策の企画・立案に携わる職員の資質向上及び地域公共交通の活性化が図られる。</p> <p>イ バス路線維持対策費 県民の最も身近な公共交通手段として日常生活の足となっているバス路線の確保、充実が図られる。</p> <p>ウ 元気なバス需要創出モデル事業費 路線バスの増収等の取組を支援する補助の実施で交通サービス供給の増加を促し、高齢者をはじめとした公共交通への潜在需要が喚起される。</p>					
2 事業主体及び負担区分								
<p>(1) ノンステップバス 国1/2(県1/4)市町村1/4・事業者0 (2) バス路線維持対策費 国1/2(県1/2)事業者0 (県1/2)市町村1/2・事業者0 (3) バス需要創出モデル事業費 (県1/2)市町村1/2</p>								
3 地方財政措置の状況								
バス路線維持対策費 特別交付税措置(8/10)								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×2.1人=19,950千円								
財 源 内 訳								
予算額							一般財源	前年との対比
決定額	142,092						142,092	1,143
前年額	140,949						140,949	